

2019年度事業計画

2019年4月 1日から

2020年3月31日まで

学校法人 善き牧者聖母学院

1. 法人の概要

名 称 学校法人 善き牧者聖母学院（昭和61年3月31日法人設立）

代表者 理事長 長島 加代子

住 所 大阪府豊中市春日町3丁目8番15号

電 話 06-6857-8151

FAX 06-6854-6990

設置する学校

住 所 大阪府豊中市春日町3丁目8番15号

名 称 春日荘聖マリア幼稚園

役 員

理 事 6名 監 事 2名

評議員 13名

理事会 3回開催 評議員会 3回開催

教職員 39名（教諭20名、職員9名、専門講師4名、学校医4名
学校歯科医1名、学校薬剤師1名）

2. 事業の概要

（ 春日荘聖マリア幼稚園 ）

《教育方針》

キリスト教的愛の精神に基づき、心のきずなど優しい思いやりをはぐくみ、大切な体と自立の精神を養い、豊かな知性を育成する。

《教育内容》

モンテッソーリの教育理論を取り入れた保育内容、3・4・5歳児による縦割り学級を編成し、各クラスは二名の教員が担当する。子どもの自由な活動を大切にしつつ、集団での保育も行い、自立と自主の心を育てる。

	3歳児		4歳児		5歳児		ク ラ ス	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定 員	0	50	0	55	0	60	6	165
2017	0	45	0	45	0	47	4	137
2018	0	36	0	40	0	47	4	123
2019	0	48	0	43	0	41	4	132

※ 3歳児は満3歳児を含む

《保育時間》

月～金曜日 午前9時～午後2時（水曜日 午後1時）
 午前保育 午前9時～午前11時30分

《諸経費》

項目	金額	
入学準備金	15,000円	入園面接時
保護者負担金	豊中市等が定める金額	
施設維持管理費（月額）	1,200円	
給食費（1食）	380円	週3回
通園バス利用費（月額）	3,500円	
卒園アルバム費	9,700円	
預かり保育利用費 1時間	200円	
30分	100円	
制服代 男子	42,600円	購入品による。
女子	42,800円	
用品代	5,870円	
絵本代	実費	
遠足、お別れ遠足代	実費	
行事DVD代 各	2,000円	
PTA費（月額）	600円	

《預り保育の時間及び費用》

月～金曜日 午前8時から午後7時まで（保育時間を除く）
 30分 100円 1時間 200円

《行事予定》

マリア祭、親子遠足、親子ふれあいデー、星まつり、スポーツデイ、遠足、七五三のお祝い、バザー、クリスマスの祈りの集い、「成長のあしあと」発表会、お別れ遠足。

《施設関係》

園地面積 2,655㎡ 運動場面積 1,156㎡
 園舎の大屋根の補修、新遊具の設置、園庭砂場改修工事の予算を計上した。

《設備関係》

小修繕の予算を計上した。

《計画内容》

平成27年度4月より子ども子育て支援新制度がスタートしたが、移行が進み、平成31年度は213園が私学助成で事業を継続している。当園は、平成31年度より施設型給付の幼稚園に移行することにした。

そのような状況下、新年度の園児数は、前年度より若干増加の4学級132名のスタートとなる。

新年度は、幼児教育の無償化が実施されるので、保護者の園を選ぶ判断が一層「教育内容の充実」にスポットが当たり、預かり保育の時間の延長を希望することが想定される。

一方、教職員採用が極めて厳しい状況になっているので、安定した教員組織を維持することができる園が、持続可能な園であり、運営の最大のテーマになってきている。新卒の採用については、短大の減少が進み、4年制大学の養成校からの採用が中心となり、就職希望の3年生が対象となってきている。故に、一般企業と同じ土俵での採用競争となっている。また、保護者対応、増加傾向にある特別支援児への対応、クラス担任として自信が持てないと考える応募者が多く、募集をしても少数の応募となってしまっている。様々な対策（募集時期の前倒し、教育実習の積極的な受け入れ等）を可能な限り取り組んではいるが、その効果が上がっていない。インターンシップも有効な対策ではあるが、アルバイトとして園の日常の営みを実際に体験してもらうことを通じて採用を考えていく方法も検討している。

園児の将来像の調査では、女の子の多くは、幼稚園の教諭を志向しているのに、大学進学時にまでその気持ちを持続することが出来なくなっている。国を挙げて、幼稚園教諭の楽しさ、やりがい等仕事への夢を掻き立てるような取組みを着実に進めていくよう幼稚園連盟を通じて全日へ働きかけていきたい。

そこで、事業活動収支計算書では、教育活動収支の部では、教育活動収入計が111,314千円、教職員の増加から人件費の増、災害による園舎の修繕費の計上から教育活動支出計が133,430千円となって、教育活動収支差額は22,116千円のマイナスとなる。また、教育活動外収支差額が25千円のプラス、特別収支差額が0千円となり、経常収支差額（基本金組入前収支差額）は22,091千円のマイナスと厳しい経営状況となる。資金繰りは問題ない。

また、2020年度度の園児募集については、40名の園児確保を目指す。

《収支予算》

別紙のとおり